

平成30年度第1回第二みやま荘運営推進会議の記録

【日 時】平成30年5月31日(木)午前10時

【場 所】第二みやま荘 会議室

【出席者】委 員 6名

(利用者家族代表、利用者代表、地域代表、有識者、町職員2名)

施設側 3名

(園長、相談主任、介護主任)

【議 題】

- 1 活動状況の報告
- 2 活動に対する意見、評価及び施設への要望
- 3 その他

◆ 園長あいさつの後、運営推進会議の目的・内容について要綱により説明。

◆ 活動状況の報告

① 入居状況について

・現入居者 男性5名 女性16名 計21名 (内 3名入院中)

・入居者の介護度

要介護5	要介護4	要介護3
5名	8名	8名

・入居者の年齢

区分	平均年齢	最高齢
男性	84.6歳	99歳
女性	88.0歳	96歳

② 日常生活について

・嘱託医健康相談、回診 4/12・19・24 5/1・10・17・22

・協力病院(宮城病院)往診 5/7

・訪問理容 5/14 6名利用

・活動 (4月分)

楓ユニット ラジオ・軽体操、お茶会、散歩、歌番組鑑賞

樺ユニット ぬり絵、お茶会、テレビ鑑賞、音楽鑑賞

葵ユニット お茶会、体操

○合同での行事は未実施。今後、地域交流スペースを活用して実施したい。ポラリスから、一緒に音楽鑑賞など構想案の話があった。

③ 事故報告

転倒 2 件、服薬確認漏れ 2 件

④ その他

施設側から

- ・ 6 月 4 日から短期入所事業受け入れ予定。
- ・ 地域住民 19 名の方々に防災協力員として、災害時の避難や消火などの手助けをお願いしている。
- ・ 面会者の数が多く、大変うれしく思う。1 日平均 6 名。
- ・ 施設として困っていることは、たばこ(火がついたまま)や空箱が上の歩道から敷地に捨てられること。

◆ 活動に対する意見、評価及び施設への要望

(各委員から)

- ・ 静和会として震災前からの計画施設であり、開所出来てよかった。山元町民の待機者も減った。独居の方で入所した方は何人いるのか ⇒ 9 名
- ・ 施設運営の透明性が図られ、家族として大変安心している。
- ・ ごみのポイ捨てはマナーの問題で、町として町民への指導が必要なのでは。
- ・ ダンベル体操とかを地域で行っているの、入居者と一緒に月に 1 回ぐらい交流スペースで行ってはどうか。⇒ 有難い話で、検討させていただきます。
- ・ 要介護 3 未満だが、独居で困っている方がいる。⇒ 原則要介護 3 以上の方が対象。状態の変動も考えられ、認定変更申請などもあり得るので相談して頂ければと思います。地域包括支援センターも相談対応機関です。

◆ その他

- ・ 次回運営推進会議は、7 月 26 日(木) 午前 10 時

第二みやま荘 会議室

※今後、運営推進会議は、隔月(奇数月)第 4 木曜日に開催することで全委員了解。

- ◇ 午後、山元町保健福祉課職員の委員さんが、町作成の「ポイ捨て禁止」看板 2 枚を届けてくださいました。また、歩道フェンスへの設置についても、担当課の了解を取ってくださいました。